



フッ素ゴム ダイエル G-751

ダイエル G-751 は、ビニリデンフルオライド／ヘキサフルオロプロピレン共重合体の二元系フッ素ゴムです。加硫剤(ビスフェノール AF)と加硫促進剤を含有しています。ロール混練り性と金属接着性に優れています。

1. 生ゴムの性質

項目	概要、データ	試験方法
外観	乳白色または淡黄色	目視
フッ素濃度	66 mass%	
比重(23°C)	1.81	JIS K 6268 に準拠
ムーニー粘度(ML1+10・100°C)	53	JIS K 6300-1 に準拠
溶解性	低級のケトン、エステルに可溶	—

2. 加硫ゴムの特性

項目	単位	データ	試験方法、条件
100%引張応力	MPa	4.9	JIS K 6251 に準拠
引張強さ	MPa	14.6	JIS K 6251 に準拠
伸び	%	190	JIS K 6251 に準拠
圧縮永久歪	%	18	200°CX70h、25%圧縮
硬さ(Shore A ピーク値)	—	72	JIS K 6253 に準拠

* 上記数値は、代表値であり、保証値ではありません。

(配合)

ダイエル G-751	100 部		
MT カーボンブラック*1	20 部	*1 Thermax N990	Cancarb Ltd.
水酸化カルシウム*2	6 部	*2 カルディック 2000	近江化学工業(株)
酸化マグネシウム(高活性)*3	3 部	*3 キョーワマグ 150	協和化学工業(株)

(加硫条件)

プレス加硫	170°C × 10min
オープン加硫	230°C × 24h

3. 取扱方法／安全情報

ご使用前に SDS とラベルに記載の注意事項を必ずお読み下さい。
当製品は一般産業用向けに供給しており、医療用途の原料としての適性や安全性について保証できません。

4. 梱包仕様 20kg

【連絡先】ダイキン工業株式会社 化学事業部 <http://www.daikin.co.jp/chm/>
本社) 〒530-8323 大阪市北区中崎西 2 丁目 4-12 梅田センタービル
東京) 〒108-0075 東京都港区港南 2 丁目 18-1 JR品川イーストビル